

# ふちゅうの教育

主な内容

2・3面…学校給食における取組、「あおあかドリル」の活用等  
4・5面…シリーズ記事、新入生入学説明会等  
6・7面…イベントのお知らせ、シリーズ記事  
8面…タブレット端末の活用

発行元

府中市教育委員会事務局 教育部教育総務課  
TEL 042-335-4424 FAX 042-334-0946

ホームページ

<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/kyoiku/index.html>



## 東京2020オリンピック・パラリンピック

東京2020オリンピックが7月23日から8月8日まで、東京2020パラリンピックが8月24日から9月5日まで開催され、府中市においても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながら、聖火リレーのセレモニーや事前キャンプの受入れなどが行われました。

市教育委員会及び各市立学校では、オリンピック・パラリンピック教育の充実のため、参加予定国についての幅広い学習や、オリンピック・パラリンピアンなどのアスリートや外国人との交流、ボランティアマインドや障害者理解を育む取組など、様々な教育活動を展開してきました。今後も、この取組を大会後も続く教育活動にいかし、多様性への理解や国際理解などが継続して行われるよう、発展させていきます。

### パラリンピック開会式に府中市の中学生が参加しました

府中市民で都立府中けやきの森学園の肢体不自由教育部門中学部3年の鈴木虎太郎さんと、府中第二中学校生徒会長で3年の渡辺千紗さんが、東京都中学生代表として、8月24日の東京2020パラリンピック競技大会の開会式に参加しました。

鈴木さんは日頃からボッチャの練習に励むとともに、渡辺さんが在籍する府中第二中学校と交流チームを結成しボッチャ大会に参加してきた功績が認められ、開会式の日本国旗先導者に推薦されました。

開会式当日、鈴木さんと渡辺さんは、他の二人の中学生と共に、国旗掲揚の際の国旗入場の先導という大役を見事に果たしました。日本国旗を先導する鈴木さんと渡辺さんの姿は、緊張しながらも自信に満ち溢れた表情で、堂々としていました。

開会式後、鈴木さんは「緊張したけど、とても貴重な経験ができました。先導する4人と国旗を運ぶ6人で移動する速度を合わせることがとても大変でした。何回も練習して、当日はうまくいきました。」と感想を話してくれました。また、渡辺さんは「一緒に国旗先導役をした中学生の一人が、これまで交流を続けてきた、府中けやきの森学園の生徒さんでした。その生徒さんとは小学校の頃から一緒に交流活動を行ってきた仲間でしたので、この機会に再び活動ができてとてもうれしく思っています。今はさわやかな疲れとともに、大変貴重な経験をすることができたという充実感で一杯です。」と感想を話してくれました。

鈴木さんと渡辺さんが、東京都中学生代表としてパラリンピック開会式に参加したことは、大変貴重な経験であり、二人にとってかけがえのないレガシーになったと思います。



### オリンピック聖火リレー・点火セレモニー

7月14日、東京競馬場において東京2020オリンピック聖火リレー・点火セレモニーが開催され、市内中学校の卒業生2名が、聖火ランナーとして参加しました。

今年3月に府中第六中学校を卒業された尾崎明維さんは、3年生の時に陸上競技都大会の砲丸投げで優勝するなど、輝かしい成績を収めました。セレモニーでは、「ラグビーのまち府中」が誇る大野均さんから、尾崎さんのトーチへ点火され、「最初のトーチキスで、すごく緊張した。」と語ってくれました。

同じく3月に府中第八中学校を卒業された中道日翔さんは、八中時代に自動車もたらす環境問題に興味を持ち、いつか自身で、製造過程から有害物質を一切排出しない自動車を作るという夢があります。セレモニー後は、「将来の自分にとって非常にいい経験ができた。」と語ってくれました。



▲大野さんから六中卒業生の尾崎さんへ



▲八中卒業生の中道さん

### パラリンピック聖火フェスティバル

パラリンピック聖火は、共生社会を照らす力です。府中市では、その想いを表現する炎として、市内の心身障害者福祉センターきずな、府中自立支援ネットワークわの会、ケアチーム大芽の3つの福祉施設が起こした種火を1つの火とする府中市採火式を、8月20日に武蔵府中熊野神社古墳公園で開催しました。

採火式では、高野市長が見守る中、ケアチーム大芽の三門正史さん、国際交流サロンDIVEスタッフの福島京香さん、聖火ランナーでオーストラリアのBMX選手の榊原魁さんによって集火され、1つの府中市の火となりました。

1つとなった府中市の火は、市長によって採り出され、都内区市町村の火が集まる東京都集火式に届けられました。その後、都内で1つとなった東京都の火を分火して持ち帰り、18時まで市民に向け展示しました。聖火は都内各地でセレモニーを終え、8月24日のパラリンピック開会式で聖火台に点火されました。



東京2020オリンピック

7人制ラグビー日本代表と小中学生の交流

～セブンズ日本代表と府中市～

府中市は、2018年から府中朝日フットボールパークにおいて、7人制ラグビー日本代表のキャンプ(合宿)の受入れを行っています。7人制ラグビーは、ラグビーワールドカップなどで採用されている15人制とは異なり、7人对7人で行われるラグビーで「セブンズ」と呼ばれています。セブンズは、リオデジャネイロ2016大会からオリンピックの正式競技(男子・女子)となりました。

セブンズ日本代表は、東京2020大会でのメダル獲得を目指し、主に男子チームは府中市で、女子チームは埼玉県熊谷市で厳しい合宿を積み重ねてきました。

これまで選手たちは、府中市の子どもたちと合同練習や学校訪問などの交流を行ってきました。2020年以降、新型コロナウイルス感染症の影響で対面での交流は難しくなりましたが、大会直前にはオンラインでの交流を行いました。

なお、セブンズ日本代表は、東京2020大会では男子が11位、女子が12位と悔しい結果に終わりました。3年後のパリ2024大会に向け、市は引き続きセブンズ日本代表をキャンプの受入れ等でサポートしていきます。



～市内小中学生とのオンライン交流～

6月30日、南白糸台小学校5年生(全クラス)が、女子日本代表の清水麻有キャプテン・平野優芽選手・松田凜日選手とオンラインで交流を行いました。児童からは「どうすればオリンピック選手になれるか。」など様々な質問が飛び交い、選手たちは丁寧に答えてくれました。児童からは、後日、心のこもった応援の寄せ書きが選手たちに贈られました。

続いて7月12日には、府中第二中学校ラグビー部が、男子日本代表の松井千士キャプテン・羽野一志選手・本村直樹選手とオンラインで交流を行いました。生徒たちは、「練習後はどのように身体をケアしていますか。」などラグビー部らしい質問をするともに、選手たちに向け熱いエールを送りました。



学校給食で提供

オーストリア料理「シュニッツェル」と「ヒューナーズuppe」

東京2020オリンピック・パラリンピックで、府中市がホストタウンとなっているオーストリアの伝統的な家庭料理を、7月の給食で提供しました。



▲給食5レンジャー

シュニッツェル

仔牛肉や豚肉を薄く叩いて伸ばし、パン粉の衣をつけ、少なめの油で揚げたカツレツと似た料理です。給食では5mm厚に切った豚肉を使って調理しました。



▲シュニッツェル調理中の様子



ヒューナーズuppe

ドイツ語で「ヒューナー」とは「鶏肉」、「ズッペ」とは「スープ」を意味します。その名のとおり、鶏肉と野菜を煮込んだスープです。給食では玉ねぎ、かぶ、にんじん、小松菜などの野菜を具材とし、塩、こしょう、しょうゆ、白ワインで味付けしました。

<シュニッツェルのレシピ紹介>

～材料 4人分～

- 豚背ロース切身 4切
- 塩 1.6g
- こしょう 少々
- 小麦粉 16g
- 水 16g
- 塩 0.8g
- こしょう 少々
- パン粉(細目) 60g
- 揚げ油 適量

～作り方～

- ① 豚肉は、たたいて薄くする。
  - ② ①に塩・こしょうをまぶし、下味をつける。
  - ③ 小麦粉からこしょうまでを混ぜ合わせ、衣をつくる。
  - ④ ②を③にくぐらせ、パン粉をつける。
  - ⑤ 油を熱し、④を投入し、きつね色になるまで揚げ焼きにする。
- ☆豚肉の代わりに、鶏肉でもおいしく作れます。  
☆塩・こしょうを効かせるため、ソースをつけなくてもおいしく食べられます。  
☆お好みでレモンを絞ってかけると、さっぱりとした味わいが楽しめます。

給食センターのホームページで、いろいろな給食レシピを紹介していますので、ぜひそちらもご覧ください。



【問合せ】給食センター(365・2655)

Interview

市内で事前キャンプを行っていた、卓球オーストリア代表チームにインタビューを行いました。

府中の子どもたちへメッセージもいただき、市ホームページに動画を掲載していますので、ぜひご覧ください。



東京農工大学産の野菜を学校給食の食材に



府中市は、「東京農工大学と地域を結ぶネットワーク」の一環として、東京農工大学の学生が教育活動で育てた野菜を、給食の食材として提供していただくこととなりました。

1回目の食材はじゃがいもとにんにくで、7月15日に市立中学校の夏野菜カレーライスなどに使用されました。食べた生徒からも「じゃがいもがほくほくおいしい」と好評でした。

市内の東京農工大学の畑では、1年間を通じて様々な野菜が生産されています。8・9月はなす、10月にはにんじんや小松菜が出荷予定になっているなど、今後も旬の野菜を毎月、提供いただく予定です。

【問合せ】給食センター(365・2655)

# 「あおあかドリル」を活用した授業の実施

府中市では、児童・生徒のよりよい成長を目的として、FC東京と連携した学習の取組を推進しています。

この取組の一環として、FC東京では、市教育委員会と協力し、スポーツや運動の基本的な動きを紹介した「あおあかドリル」を作成しました。

この「あおあかドリル」は、小学校学習指導要領に基づいて、体のバランスをとる運動（遊び）、体を移動する運動（遊び）、用具を操作する運動（遊び）、力試しの運動（遊び）の内容で構成されており、各運動では、様々な動きが難易度別に紹介されています。府中市では、市立小学校第1学年全児童に配付しており、本ドリルを活用した授業を7月13日に若松小学校で実施しました。授業では、FC東京から、元サッカー日本代表の石川直宏さんのほか4名のコーチを招き、「あおあかドリル」に紹介されている運動に取り組みました。

子供たちはコーチから動きを教わると、成功するまで何度も挑戦し、なかなか成功しない児童は、コーチから動きを交えながら丁寧にアドバイスを受けていました。できるようになった動きについては、コーチに見てもらい、成功したらコーチからドリルにサインをもらっていました。たくさん体を動かし、友達と楽しく関わり合いながら、笑顔で意欲的に取り組んでいる様子が見られました。

市では、本ドリルの活用のほか、子供たちが日常的に運動に親しむ様々な機会を設定することで、低学年から基礎的な運動感覚の素地を育てていきます。



【問合せ】指導室(335・4062)

## 府中の歴史や魅力が満載！郷土愛深まる

### 『武蔵府中 郷土かるた』

～ 見て・触れて・読(詠)んで、楽しみながら学べます ～

私たちのまち府中市は、約1300年前の飛鳥・奈良・平安時代に、武蔵国の国府（現在でいう都庁）が置かれ、江戸時代には甲州街道の宿場町となるなど、常に武蔵国（別称で「武州」とも呼ばれます）の政治・経済・文化の中心地として発展してきました。

このような歴史と伝統、多くの魅力のある郷土府中に、より親しんでいただけるよう、『武蔵府中 郷土かるた』を発行したのは昭和48年のことでした。

府中市にゆかりのある文化財、名所・旧跡、自然などを題材に、読み札の句は市民の皆さんからの公募により、愛らしく味わい深い絵札はかつて府中に住まれたことがあり、『スーホの白い馬』などで有名な世界的絵本画家の赤羽末吉画伯にお願いしました。読み札の裏面には、解説も付いています。また、かるたは、職人の手で、やさしい手触りの温かみのある風合いの和紙により、一つ一つ丁寧に作られています。

この想いの込められたかるたは、市施設で販売しているほか、毎年、市内の小学3年生の皆さんに、郷土学習資料として無償で配付しており、発行以来、約50年もの間、親子など多世代でも親しまれ、いわば「ふるさと府中の歴史文化遺産」といえるものとなっています。

また、札で詠まれた市内各所には、標柱も設置しています。かるたには、簡単な案内図も付いているほか、市ホームページには詳しい地図もありますので、かるたを楽しむとともに、ぜひ巡ってみてはいかがでしょうか。かるたを手にも再発見！きっと、地元府中で歴史の旅気分が味わえることでしょう。

ふるさと府中歴史館では、タッチパネルにより対戦ゲーム形式で楽しめる『デジタル郷土かるた』も子どもたちに人気です。

このかるたが、楽しみながら学び、学校や家庭で、郷土愛を深める一助となれば幸いです。

【販売窓口】ふるさと文化財課(ふるさと府中歴史館3階 ※平日のみ)、郷土の森博物館、観光情報センター

【販売価格】1箱700円



▲郷土かるた(中央)と標柱(左右)。掲載の札は、「㊀いちばん はじめに 武蔵の国府」、「㊁類のない けやきの なみ木」、「㊂うめに ひばりに 木はけやき」。

【問合せ】ふるさと文化財課(335・4393)

## 市内の全市立小学校の児童とその保護者に子ども見守りサービスを提供

府中市と株式会社ottaは、児童の安心かつ安全な暮らしを実現することを目的に、市内の全市立小学校の児童とその保護者を対象に「otta見守りサービス」の運営に関する協定を締結しました。

「otta見守りサービス」では、ビーコンが搭載されたホイッスル型の見守り端末(位置情報を発信する発信機)をランドセルなどに付けた小学生が、市内の店舗や事業所などに設置された見守り基地局付近を通過したり、指定のアプリをインストールした市民やタクシーとすれ違ったりすることで、株式会社ottaが位置情報を無償で記録します。

市では、市立小学校に在籍する児童とその保護者のうち希望する家庭を対象に、児童一人あたり1個の見守り端末を無償で配布します。見守り端末を持った児童が基地局付近などを通過して記録された位置情報は、万が一の際、保護者同意のもとで警察に開示し、捜索活動の一助として活用することで、見守りの機会を提供します。見守りネットワークの整備が完了した小学校区から「otta見守りサービス」を順次導入し、市内全校へ展開していきます。

※保護者のスマートフォンアプリで位置情報履歴の確認や、通知を受け取れる有料サービスを追加することもでき、登録の翌月末までは、有料サービスの機能を無料で利用できます。



◀ホイッスル型見守り端末

【問合せ】学校施設課(335・4429)

シリーズ  
新しい学校づくり  
プロジェクト⑨

# 府中第八小学校及び府中第一中学校 改築事業についてお知らせします!

【問合せ】学校施設課(335・4280)

## 早期改築着手校における改築スケジュール



### ■ 解体工事を行っています

令和3年3月に作成した「実施設計」に基づき、工事発注を行い、各工事請負業者が決定しました。現在は既存校舎等の解体工事を行っており、その後、新校舎・新体育館等の建設に着手します。工事期間中は、児童・生徒及び保護者の皆様にはご不便をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



▲八小仮設校舎の外観

### ■ 完成後のイメージ模型を作成しました

普段は各学校にある模型を期間限定で下記の文化センターに展示しています。この機会にぜひご覧ください。

- ・展示場所 【八小模型】是政文化センター  
【一中模型】中央文化センター
- ・展示期間 ～10月29日(金)

### ■ 仮設校舎での学校運営を開始しています

令和3年7月末に仮設校舎が完成し、8月の夏休み中に引越しを行いました。2学期から仮設校舎での学校運営を開始しています。



▲一中仮設校舎の外観

### ■ 府中第八小学校の完成後のイメージ模型



#### ■ 八小のスケジュール (予定)

- 令和3年度 ○既存校舎解体 ○既存プール解体  
○新校舎・新体育館建設(～4年度)  
○新プール・新学童クラブ建設(～4年度)
- 令和4年度 ○仮設校舎・既存体育館解体  
○既存学童クラブ解体 ○外構工事

### ■ 府中第一中学校の完成後のイメージ模型



#### ■ 一中のスケジュール (予定)

- 令和3年度 ○既存校舎解体  
○新校舎・新体育館建設(～4年度)
- 令和4年度 ○仮設校舎・既存体育館解体  
○外構工事



## 学校のトイレを改修しています

平成30年度に行った「府中市のこれからの学校施設づくりに向けたアンケート調査」で、児童・生徒が学校の中で一番嫌いな場所として挙げたのが、断トツで「トイレ」となっています。その理由は、3K(「汚い」、「臭い」、「暗い」)で、保護者からも、3K対策や便器の洋式化などの要望をいただいています。

3K解消に向けて、市教育委員会では令和2年度から校舎のトイレ改修を開始しています。この改修では、「明るく清潔で使いやすいトイレ」とするため、照明器具のLED化やトイレブースの更新によって「明るく」、床の乾式化で「清潔に」、和便器から洋便器への更新や照明器具・換気扇の自動センサー化、手洗いの自動水栓化で「使いやすい」トイレに改修しています。また、校舎内のバリアフリー化を図るため、各学校に1か所、車いすでも使用できる「誰でもトイレ」を整備していきます。

令和3年度は、小学校6校、中学校2校で改修を実施し、それ以外の学校についても今後改修を行っていきます。

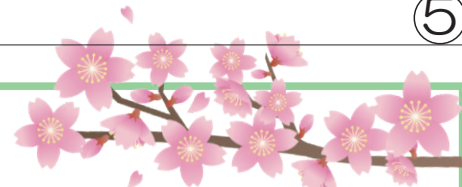


## 中学校体育館に 空調機を設置しました

近年、夏の暑さにより、体育館で運動中の事故などが起こっています。そのため、夏の暑さ対策や災害時の避難所対応として、令和2年度は武道場に空調機を設置し、令和3年度は夏休み期間に体育館に空調機を設置しました。

また、体育館の空調機の燃料は災害時を想定してプロパンガスとしています。そのため、災害時に炊出しなどに利用出来る工夫を行っています。

【問合せ】学校施設課(335・4967)



## 市立小・中学校の新1年生入学前保護者説明会について

令和4年4月に、市立小・中学校に入学する幼児・児童の保護者の方を対象に、入学前保護者説明会を行います。日時につきましては下の表のとおりです。

| 小 学 校 |           |       |       |           |         |
|-------|-----------|-------|-------|-----------|---------|
| 学校名   | 開催日【令和4年】 | 開始時間  | 学校名   | 開催日【令和4年】 | 開始時間    |
| 一小    | 2月 9日(水)  | 午後2時  | 住吉小   | 2月 15日(火) | 午後2時半   |
| 二小    | 2月 3日(木)  | 午後2時  | 新町小   | 2月 15日(火) | 午後2時    |
| 三小    | 2月 10日(木) | 午後3時  | 本宿小   | 2月 1日(火)  | 午後2時20分 |
| 四小    | 2月 8日(火)  | 午後2時半 | 白糸台小  | 2月 15日(火) | 午後1時半   |
| 五小    | 2月 15日(火) | 午後2時半 | 矢崎小   | 2月 18日(金) | 午後2時半   |
| 六小    | 2月 14日(月) | 午後2時  | 若松小   | 2月 1日(火)  | 午後2時半   |
| 七小    | 2月 15日(火) | 午後2時  | 小柳小   | 2月 8日(火)  | 午後2時    |
| 八小    | 1月 31日(月) | 午後2時  | 南白糸台小 | 2月 4日(金)  | 午後2時    |
| 九小    | 2月 3日(木)  | 午後2時半 | 四谷小   | 2月 1日(火)  | 午後2時    |
| 十小    | 2月 15日(火) | 午後2時  | 南町小   | 2月 15日(火) | 午後2時半   |
| 武蔵台小  | 2月 17日(木) | 午後2時  | 日新小   | 2月 1日(火)  | 午後1時半   |

| 中 学 校 |            |         |
|-------|------------|---------|
| 学校名   | 開催日【令和3年】  | 開始時間    |
| 一中    | 11月 5日(金)  | 午後2時半   |
| 二中    | 11月 22日(月) | 午後2時25分 |
| 三中    | 11月 11日(木) | 午後2時    |
| 四中    | 10月 19日(火) | 午後2時10分 |
| 五中    | 11月 4日(木)  | 午後2時半   |
| 六中    | 11月 17日(水) | 午後2時    |
| 七中    | 10月 29日(金) | 午後2時    |
| 八中    | 10月 9日(土)  | 午前10時   |
| 九中    | 10月 29日(金) | 午後3時    |
| 十中    | 11月 1日(月)  | 午後2時25分 |
| 浅間中   | 11月 9日(火)  | 午後2時半   |

【問合せ】学務保健課(335・4436)

## 就学時健康診断を実施します

令和4年4月に市立小学校へ入学する児童の健康診断を右の表のとおり行います。該当者には、就学時健康診断通知書を9月中旬に発送しました。

なお、外国籍で対象年齢(平成27年4月2日から平成28年4月1日生まれ)の児童が市立小学校へ入学を希望する場合は、該当する学校の健康診断実施日の前日までに、市役所8階学務保健課で入学申込みの手続きをしてください。

健康診断当日は、就学時健康診断通知書等の必要書類をお持ちのうえ、指定の受付時間にご来校ください。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体温と風邪症状の有無を健康診断票へ記入し、マスク着用のうえご来校ください。

学校では、アルコールによる手指消毒と検温を実施しています。37.5度を超える場合は受診できませんので、予めご承知おきください。

そのほか、詳しい内容につきましては、送付する就学時健康診断通知書をご確認ください。

| 日 程        | 会 場     |
|------------|---------|
| 10月 1日(金)  | 武蔵台小    |
| 10月 5日(火)  | 五小      |
| 10月 6日(水)  | 七小      |
| 10月 8日(金)  | 南白糸台小   |
| 10月 14日(木) | 日新小     |
| 10月 15日(金) | 九小、十小   |
| 10月 19日(火) | 一小、四谷小  |
| 10月 20日(水) | 三小      |
| 10月 21日(木) | 二小、若松小  |
| 10月 22日(金) | 新町小、南町小 |
| 10月 25日(月) | 矢崎小     |
| 10月 26日(火) | 六小、本宿小  |
| 10月 27日(水) | 住吉小     |
| 10月 28日(木) | 四小、小柳小  |
| 11月 5日(金)  | 八小、白糸台小 |

【問合せ】学務保健課(335・4436)

## 児童及び生徒の登下校中の安全確保について

今年6月に千葉県八街市で下校中の児童5名が死傷する痛ましい交通事故が発生しました。このことを受け、文部科学省からの通知に基づき、9月に市内全小学校で通学路合同点検を実施しました。今後、この点検で危険個所として挙げられた地点については、関係部署と連携し、対応策を検討していきます。

市民の皆様には、市内の児童・生徒が安全・安心して学校への登下校ができるよう、より一層の交通安全にご協力をお願いいたします。



【問合せ】学校施設課(335・4429)

## シリーズ 府中市のコミュニティ・スクール ①

教育委員会では、全市立小中学校でコミュニティ・スクール(府中版又は文部科学省版)を実施しています。各学校でのコミュニティ・スクールの特色ある取組を順次ご紹介します。

【問合せ】指導室(335・4062)

### 府中第十中学校

本校では、11名のスクール・コミュニティ協議会委員の方々と地域情報などを共有し、学校行事などの参観を通して学校運営にもそれぞれの視点からのアドバイスや励ましをいただいています。明るい挨拶や温かい心、落ち着いた学校生活など、本校は地域の優しい雰囲気そのまま映し出しています。

協議会では、両者が具体的な繋がりを実感・共有することができる“防災”をテーマに継続して取り組んでいます。昨年はコロナ禍で開催ができませんでしたが、府中市消防団14分団や市の関係機関の協力を得て地域防災スクールを行っています。自分の身は自分で守り【自助】、地域や隣近所の人と助け合う【共助】について学び、体験をしています。

また、一昨年は地域防災宿泊訓練を行いました。避難場所及び避難所の開設の手順を学校関係者と地域協力者で共有し、迅速に避難所が開設できるような体制を考え、炊き出し訓練や避難所宿泊訓練を行いました。防災を通して、地域のつながりがより強いものになるよう、防災拠点としての機能と認識を高めていきたいと思えます。



### 武蔵台小学校

本校では、年3回、スクール・コミュニティ協議会を開催しています。地域の方々やPTAを含めた10名の協議会委員の方々に、学校行事や授業等の参観を通して、子供たちの様子や学校の取組についての理解と率直なご意見をいただいています。また、学校評価や地域の情報を共有し、学校運営にいかすようにしています。

これまでの協議会の活動としては、本校の大きなイベント「武小っ子祭り」で、放課後子ども教室と一緒にお店を出して子供たちを楽しませていただきました。また、防災の授業公開に参加していただき、学校と連携を図りながら子供たちの「防災」についての理解を深めることができました。

今後もスクール・コミュニティ協議会を中心に地域に支えられながら、子供たちの安全・安心の学校づくりを推進していきます。



# イベントのお知らせ

※新型コロナウイルス感染症対策のため、中止・変更する場合がありますので、施設ホームページ等で最新の情報をご確認ください。また、施設利用の際は、マスク着用や手指消毒等のご協力をお願いします。

## 市民文化の日

府中市では、10月の第2日曜日を「市民文化の日」とし、市民の方が、気軽に、豊かな文化・芸術を体験できるきっかけづくりを行っています。

郷土の森博物館、府中市美術館が入館無料になるほか、市内の8つの施設において文化・芸術に関連した催しを行います。感染防止のための新しい生活様式の中に、文化・芸術に触れる安らぎの時間を取り入れてみませんか。

詳細は、市内各施設に設置のパンフレットまたは市ホームページをご覧ください。

【日程】10月10日(日)

【会場】ルミエール府中(市民会館・中央図書館)、ふるさと府中歴史館、武蔵府中熊野神社古墳展示館、郷土の森博物館、府中市美術館、生涯学習センター、府中の森芸術劇場、都立府中の森公園

【備考】8施設合同キーワードラリーを行います。3施設以上のキーワードを集めた方にオリジナル缶バッジをプレゼントします。(なくなり次第終了)

キーワード掲示期間：9月10日(金)～10月10日(日)

オリジナル缶バッジ交換可能日：10月10日(日)のみ

【費用】無料(一部有料あり)

【問合せ】文化生涯学習課(335・4464)、開館時間については各施設へ



▲オリジナル缶バッジ



※市民文化の日ホームページ

### ■ 特集展示

### みんなに読書のよろこびを



画像提供: Barnens bibliotec

布の絵本やさわる絵本、ふりがなや絵文字つきで理解しやすい工夫がされたLLブックなど、通常の活字による読書が苦手な子どもたちも一緒に楽しめる本を集めました。あわせて読み書きに困難をかかえる子どもたちについての本や、学習支援に関する本なども展示します。

【日程】～10月23日(土)

【場所】中央図書館3階 特集棚

## 中央図書館 子ども向けイベント

【問合せ】中央図書館(362・8647)



※予定は変更になる場合があります。詳細は図書館ホームページ等でご確認下さい。

### ■ 小学生のためのブックトーク よむよむ探検隊

一つのテーマにそって、図書館職員がおすすめしたい本を紹介するブックトークです。今回のテーマは「なんかよいかい?～怪しいモノたちの世界～」。

【日程】10月10日(日)

【時間】午後3時～3時45分

【場所】中央図書館3階 おはなしのへや

【対象】小学4～6年生

【申込】不要  
直接会場へ  
先着15名



※11月27日(土)・12月25日(土)にも別テーマで開催予定

### ■ 府中市立図書館60周年記念・市民文化の日事業

### 「FC東京の選手と作ろう!おすすめ本のつながりMAP」

FC東京の選手が挙げたお題から連想した本、さらにその本から連想した本を、YA(中高生を中心とした世代)の方から募集し、連想をつなげてMAPの形にしました。今回応募いただいたのは、小学5年生から高校生です。3つのお題からどんな連想が広がったか、完成したMAPでお楽しみください。

また、それぞれの選手が応募作品の中から選んだ1冊についても発表します。選手の気持ちを動かした本は何か、あわせてご覧ください。

【FC東京選手からのお題】

はやし あきひろ  
林 彰洋 選手

…「体のためになる本」

おおもり りお  
大森 理生 選手

…「新しい発見がありそうな本(考え方など)」

なかむら ほたか  
中村 帆高 選手

…「自分に自信や勇気を与えてくれそうな本」

【日程】10月10日(日)～11月14日(日)

【場所】中央図書館4階 YAルーム付近



### ■ 冬のおたのしみ おはなし会

冬の特別なおはなし会です。絵本の読み聞かせやおはなしの語り、手遊び等を行います。参加者には手作りのプログラムをプレゼントします。

【日程】12月23日(木)

【時間】午後3時半～4時15分

【場所】中央図書館3階 おはなしのへや

【対象】3歳～小学生

【申込】事前申込制 先着15名

※申込開始時期は図書館ホームページ等でお知らせします。



# 府中市美術館



## ◆ 開館20周年記念

### 動物の絵 日本とヨーロッパ

～ ふしぎ・かわいい・へそまがり～

古くから、人々は動物の絵を描いてきました。美しい造形、ふしぎな生態、かわいらしさ……人とはちがう命のあり方に心ひかれ、それを形にしようしてきたのです。中でも、日本は動物の絵の宝庫。かわいい、面白い、美しい……理屈抜きに楽しめる作品が山ほどあります。本展では、西洋の絵とも比べることで、この土壌を育んだ背景や歴史を探ります。

【日程】9月18日(土)～11月28日(日)  
前期：9月18日(土)～10月24日(日)／後期：10月26日(火)～11月28日(日)

【時間】午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

【休館日】月曜日

【観覧料】一般1000円(800円)、高校・大学生500円(400円)、  
小・中学生200円(160円)／2度目は半額!

※10月5日(火)～10日(日)は、市民文化の日無料観覧日のため、混雑が予想されます。混雑時には入場制限を行いますので、あらかじめご了承ください。



▲円山応挙「雪中狗子図」個人蔵(前期展示)



▲重要文化財《春日鹿曼茶羅図》鎌倉時代 奈良国立博物館(後期展示)

## ◆

### 池内晶子

あるいは、地のちからをおつめて

池内晶子は、絹糸をつないで帯や紡錘状のかたちにはりめぐらせ、周囲の空気を含んだ彫刻のような、空間に描いた絵画のような作品をつくってきました。絹糸は人の気配や吐息に敏感に反応して伸縮し、光を抱えて淡く放ちます。繊細な素材との対話が、空間を大胆に変容させる、その刹那にどうぞお立ち会いください。

【日程】12月18日(土)～2月27日(日)

【時間】午前10時～午後5時  
(入場は午後4時30分まで)

【休館日】月曜日(1月10日は開館)、  
12月29日(水)～1月3日(月)、1月11日(火)、  
2月24日(木)

【観覧料】一般700円(560円)、高校・大学生350円(280円)、  
小・中学生150円(120円)



▲池内晶子《Knotted Thread-red-φ18cm-φ360cm》  
2016-17年 絹糸 作家蔵



※観覧料の共通事項：( )内は20名以上の団体料金／未就学児、障害者手帳等をお持ちの方は無料／府中市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」で無料

【問合せ】府中市美術館(336・3371)

## シリーズ 新「府中市史」 編さん⑭

### 新府中市史の刊行物2

府中市史編さん事業では、このたび近世専門分野の報告書と近現代専門分野の資料編を刊行しました。

近世専門分野では、『新府中市史 古文書調査報告書 四ッ谷 市川千秋家 市川閔子家 市川仁家』を刊行しました。この本には、市内四谷の市川千秋家、市川閔子家、市川仁家の三家が所蔵している古文書の調査報告として、三家ごとの所蔵資料の目録を収録し、近世から近代の時期の四谷地域や三家についての解説、調査の経緯などを掲載しています。

近現代専門分野では、『新府中市史 近現代 資料編 中』を刊行しました。この本には、明治維新时期から日中戦争前後を扱った上巻に続き、主に日中戦争期から高度成長期にあたる資料を中心に戦争と復興、市制施行、文化の三つのテーマを柱に翻刻、収録しました。収録した資料からは、府中の人びとが戦中から敗戦直後の厳しい時期をどのように生きていたのか、府中町・多磨村・西府村が昭和29(1954)年に合併して、今の府中市となるまでにどのような動きがあったのか、そして戦後すぐの頃から文化会や読書会、美術会といった多様な分野にわたる文化活動が、市民の草の根のレベルで活発に行われていた様子がうかがえます。

今回刊行したものも含め、市史刊行物は市内の図書館などで閲

覧できますが、希望者には有償頒布も行っています。郷土の歴史を学ぶための資料として、市史を活用していただくとともに、市史の事業にも関心を持っていただければ幸いです。

- 【頒布場所】・市史編さん室(ふるさと府中歴史館3階)、  
市民相談室 ※平日のみ  
・郷土の森博物館、市政情報センター、  
観光情報センター

- 【頒布価格】『新府中市史 古文書調査報告書 四ッ谷  
市川千秋家 市川閔子家 市川仁家』 1000円  
『新府中市史 近現代 資料編 中』 2000円



【問合せ】ふるさと文化財課市史編さん担当(335・4376)

児童・生徒  
一人一人の

全ての子供たちの可能性を引き出すことを目指して

タブレット端末の学校・家庭での活用が始まっています!

授業の中で、これまで以上にタブレット端末を活用した学習に、各小中学校で取り組んでいます!

知りたいことを **とことん** 学べる



総合的な学習の時間でSDGsについて調べ、学年全体で発表しました。  
◀▲府中第九中学校の実践

自分のペースで **じっくり** 学べる



授業中に学んだことを、eライブラリを使って家庭で確認することができます(画面の写真はイメージです)。  
◀▲府中第十小学校の様子

みんなと **一緒に** 調べる・まとめる



小学校1年生の国語の授業で、様々な自動車について調べ、自動車の特徴を比べる学習です。  
ホワイトボードのアプリ(ジャムボード)を使用しました。付箋機能を用いて気が付いたことを児童がそれぞれ書き込み、他の児童の考えを共有できるようにしました。  
※授業で使用したバスの写真は、京王バスにご提供いただきました。  
◀▲矢崎小学校 第1学年の実践

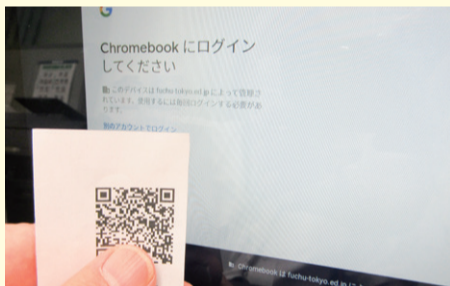
学校にいながら世界と **つながる**



5年生がオーストラリアの小学生とオンラインで交流を行いました。互いの国の文化や学校生活のこと等について紹介しました。  
◀▲南町小学校の昨年度の実践

保護者の声「一人1台のタブレット端末、持ち帰りが始まってこんなことが心配」にお答えします!

Q. ログイン時のIDやパスワードはどうしているのですか?



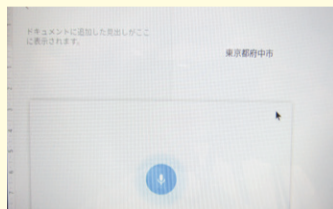
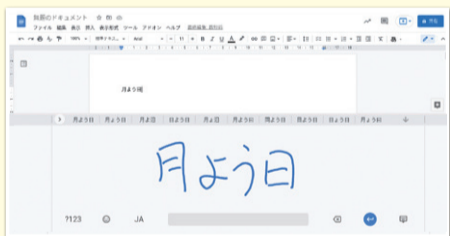
A. 全ての児童・生徒に一人一人異なるID・パスワードを発行し、他の児童・生徒に知られないように指導しています。また、ログイン専用の二次元コードを用意しており、カメラにかざすだけでログインすることもできます。

Q. セキュリティ対策はどうなっていますか?

A. タブレット端末を持ち帰り、家庭からインターネットにアクセスするときでも、有害サイトにつながらない設定や、なりすましで他人が自分のアカウントを使用できない設定、端末の設定を勝手に変更できない設定などのセキュリティ対策を講じています。  
使用状況を踏まえ、今後も必要に応じて対策を強化していきます。



Q. キーボードで文字入力をしているのですか?



A. キーボード入力の他に、手書き入力や音声入力を行うこともできます。一人一人の実態に合わせて入力方法を選択できます。

Q. 家庭と学校をオンラインでつなぐことはできますか?



A. 今後、子供たちの登校が困難になった場合などに備えて、学校と家庭のビデオ会議ツールを使ったやりとりなどについて、研究協力校が夏休み期間中を利用して研究を行っています。



◀▲府中第一小学校 リモートチャレンジの様子

タブレット端末を活用した授業づくりを進めるため、夏休み期間中にICT活用研修を行いました!

府中市立小中学校の教員が、タブレット端末を活用した授業について研修を行いました。



▲教育センター ICT活用研修

Googleの協力のもと、Google for Educationの使い方を学ぶ研修を実施しました。



▲若松小学校 校内研修会

2学期以降も、各学校ではさらにタブレット端末を活用した授業に取り組み、これからの時代をたくましく生き抜く力を育てていきます。  
ご家庭でも、子供たちが学習にタブレット端末を活用している姿を認めて励ましていただくとともに、使用時間を決めたり、使用目的を確認したりするなど、ICT機器を「かしく」使うことができるよう、お子様のご指導をお願いします。